

たまがわ つるみがわ さがみがわ

# 川の市民情報

2007年  
10月号

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM 事務局

電話／03-3668-4592 メール／rcm@ctie.co.jp ホームページ／http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/

## 特集

## にかりようしゆくがわらぜき ニヶ領宿河原堰

～ブロック撤去作業中です～

ニヶ領宿河原堰は、多摩川の小田急線橋梁から約500m下流にある河川管理施設で、ここから「ニヶ領用水」へと分水されます。



### ◆台風9号被災状況

9月の台風9号出水では、ニヶ領宿河原堰上流において最大約2mの水位低下の効果があつたと試算されています。しかしながら、護床工の一部に損傷があると思われるため、京浜河川事務所では10月1日(月)からニヶ領宿河原堰のゲートを転倒させ、宿河原堰の現地調査を実施しました。現在は、水位を落とした状態で宿河原堰上流側の散乱したブロックの撤去作業を行っています。



■位置	左岸：22.4k +0m 右岸：22.4k +0m
■地先名	左岸：狛江市水神下 右岸：川崎市多摩区宿河原
■構造	延長：219.600m(可動部178.500m) ゲート：起伏式×5門 引上式×1門 魚道：83.250m
■竣工年月日	H11.3

### ◆ニヶ領宿河原堰の歴史◆

- 慶長 2(1597)年 灌漑用水として「ニヶ領用水」、「六郷用水」の開削が始まり約15年後に完成
- 大正 2(1913)年 「第一次水道拡張計画」が開始、多摩川からの取水が増加により水不足が深刻化  
砂利採取による河床低下により、取水のため川幅全体に蛇籠を重ねたのがニヶ領宿河原堰の始まり
- 昭和 2(1927)年 神奈川県「ニヶ領用水改良事業」を計画
- 昭和 8(1933)年 東京市「第二次水道拡張事業計画」を計画、東京市、神奈川県の間で、水を巡る争いにより混乱
- 昭和 11(1936)年 東京市と神奈川県が話し合いにより「ニヶ領用水改良事業」が開始
- 昭和 12(1937)年 日中戦争勃発により、資材の値上がり、地価の暴騰、人手不足などによって工期延長
- 昭和 20(1945)年 第二次世界大戦終結により宿河原堰の改修工事開始
- 昭和 23(1948)年 東京都水道局の陳情により、米占領軍よりセメントの支給停止命令、神奈川県が東京都と交渉し暫定協定が締結され工事の続行
- 昭和 24(1949)年 宿河原堰が完成し、昭和20年以来中断していた取水を5月5日再開
- 昭和 24(1949)年 水不足により、米占領軍から取水停止命令5月12日
- 昭和 24(1949)年 協定が成立し、ニヶ領用水取水再開6月6日
- その後、高度成長期を向かえ、多摩川流域に道路や住宅が次々と建設され、水質汚濁が進行し、灌漑用水だったニヶ領用水が、都市河川へと姿を変える。
- 昭和 46(1971)年 ニヶ領用水1級河川指定
- 昭和 49(1974)年 台風16号「狛江水害」が発生、激流がニヶ領宿河原堰9月1日に妨げられ堤防が破壊し、19戸の民家が流される。
- 昭和 51(1976)年 被災者が国を相手に損害賠償請求「多摩川水害訴訟」
- 平成 3(1991)年 多摩川「魚がのぼりやすい川づくり推進モデル事業」の第1号に指定
- 平成 4(1992)年 「多摩川水害訴訟」原告側の勝訴が確定、結審
- 平成 5(1993)年 建設省「多摩川河道検討委員会」が設置され、関係機関、地域住民団体などでニヶ領宿河原堰の改築方法を検討
- 平成 7(1995)年 ニヶ領宿河原堰 工事着工
- 平成 8(1996)年 市民団体により、「ニヶ領用水・宿河原堰管理棟の改築に伴う施設計画とその運営についての要望」が提出され、「ニヶ領宿河原堰管理所・ニヶ領せせらぎ館」の建設決定。
- 平成 11(1999)年 ニヶ領宿河原堰完成3月
- 平成 19(2007)年 台風9号による護床工の損傷9月  
(現在に至る)

# お知らせ

## 相模川分科会を開催しました

今年度前期の分科会をすべて終了しました。

■相模川 RCM 参加者 5 人



10/11 平塚商工会議所

## 分科会の感想 ~アンケート結果より(一部抜粋)~

意見交換の場として有効であり、もっと時間をとって欲しい。(浅川)

各自がどのような考えでRCMに参加・活動しているのか意見交換の場で知ることが出来たことは良いと思った。(鶴見上)

出来れば関連自治体からの出席も求めたら良いと思う。(多摩中)

日頃から気になっている問題の解決策や関連する情報を得ることができて極めて有意義な会議でした。(鶴見上)

船で分科会なんて良い企画でした。(多摩上)

会議はフリートキも結構ですが時間の制約もありますのでテーマをしばらく簡潔にすすめていただきたいと思います。(鶴見下)

フリートキングの時間が少ない(多摩中)

日頃社会道徳に反する行為への対策にご苦労の程思われます。快適な川辺の生活空間の構築は地元住民の願いです。(相模川)

色々と考えさせられます。互いに「全体会議」等で交流をはかりたいです。(多摩下)

参加された方達の活動が少しだけわかった。それぞれの方達がいろいろな取り組みをされていることを確認できた。(多摩上)

河川管理担当者と対面し直接に意見交換ができてたいへん良かったと思います。(鶴見下)

こういう分科会をもう少し増してほしい。(多摩下)

# イベント情報

## 第5回 多摩川 ふれあい点検

—堤防の安全性&台風9号編—

■日時 平成19年11月25日(日)13:00~17:00

※雨天中止

■集合 京王線・京王多摩川駅改札前

■行程 下石原地区~宿河原堰(バスで移動)

■申し込み 11/20まで (FAX、TEL、mail)

■定員 30名(先着順)

◆申込み先 建設技術研究所環境部  
ふれあい点検受付担当  
TEL 048-835-3738

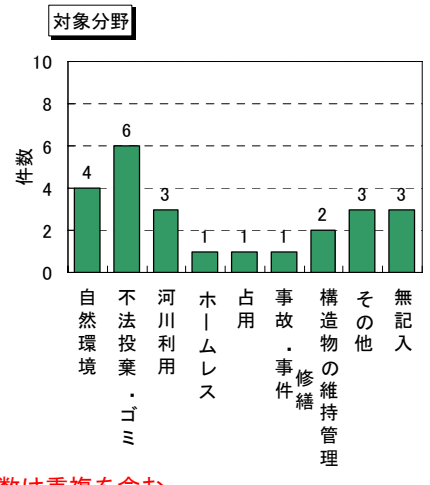
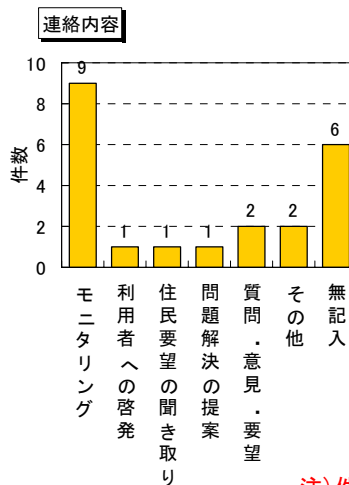
◆問合せ先 京浜河川事務所調査課  
TEL .045-503-4008

# RCM活動報告

## 平成19年9月

平成19年9月はRCMの方々より、合計20件の報告をいただきました。台風9号に関するご連絡が多く寄せられております。ありがとうございました。

番号	管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
1	多摩川上流	22人	2人	3件
2	多摩川中流	24人	3人	4件
3	多摩川下流	22人	2人	2件
4	浅川	9人	3人	5件
5	鶴見川上流	15人	1人	2件
6	鶴見川下流	12人	1人	1件
7	相模川	6人	2人	3件
合計		110人	14人	20件



注) 件数は重複を含む

# 事務局より

今年は夏が長かったこともあり、街の木々もようやく色づき始めているようです。11月はあちこちの山や公園が紅葉狩りを楽しむ人たちで賑わうでしょうね。人それぞれ、お気に入りの紅葉ポイントがあると思いますが、私はダム湖の紅葉が好きです。木々の色が水面に映って、2倍得した気分になります♪みなさんはどこが好きですか？(中山)